

「分析精度管理の重要性と信頼性」

社会が複雑化する中であって、データの質が大きく問われる機会が大きくなってきました。

世の中に存在するあらゆる製品は、“規格”の下に造られているからこそ、安心して製品を購入することができます。水・環境の分野では製品の規格として、基準があり、その基準を正確に計測することが“規格”に適合しているか否かの評価となります。しかしながら、この分析分野は、求められる値が低濃度化し、精巧な機器によって初めて測定が可能となり、しかもその技術革新が凄まじいものがあります。

この高精度で低濃度化する分析技術で、迅速に、また正確に測定することは簡単ではなく、技術に裏打ちされたデータの質が担保されなければ、“水や環境”における分析の質は一気に瓦解して信頼を失います。したがって、分析技術を維持・継承することは、それぞれの分析機関のみの努力では困難であり、分析技術者は勿論のこと、分析機器を提供するメーカー、それを読み取り解析する行政担当者など、いろいろな立場の人や機関からの技術・知識の支援が必要であり、それによってはじめて有機的に機能するもので、関連する方々によって支えられることとなります。

このような背景を受けて、水道に関連する分析技術の問題解決については『NPO 法人 水・環境分析技術支援ネットワーク(理事長 安藤正典)』並びに環境における分析に関わる品質管理の推進については『NPO 法人 特定非営利活動法人 環境測定品質管理センター(理事長 森田昌敏)』がほぼ同時期に、それぞれ設立されました。

この機会を捉えて、今般、両 NPO 法人では、共催で「分析精度の重要性と信頼性」と題して、また全国給水衛生検査協会の後援により、精度管理に関わる講演会を開催することと致しました。

このような機会を多く持つことによって、水や環境における分析技術の関わる事業を展開していきたいと考えております。

特定非営利活動法人 水・環境分析技術支援ネットワーク

理事長 安藤 正典

特定非営利活動法人 環境測定品質管理センター

理事長 森田 昌敏

◆ 詳細

開催日時：2010年11月2日(火) 13:15～17:30(予定) 【受付:12:30～】

場 所：川崎市産業振興会館 ホール 地図：http://www.kawasaki-net.ne.jp/kaikan/hall_guide.html#map

参加費： 会員：3,000円 非会員：5,000円 (講演集代含む)

講演内容：

1. 「有害汚染物質対策と分析の諸問題」

特定非営利活動法人 環境測定品質管理センター 森田 昌敏 先生

環境汚染問題およびその規制の動向に触れると共に、分析精度管理の重要性について報告する。

2. 「水道水質管理行政の最近の動向についてー分析精度管理を中心にー」

厚生労働省 健康局 水道課 水道水質管理室 松田 尚之 様

水道法に基づく水質基準制度の仕組みを紹介するとともに、水質検査の分析精度管理の取組として、国が実施する外部精度管理調査結果や水質検査の信頼性を確保に関する取組検討会の審議状況を紹介します。

3. 「精度管理でみてきたこととデータ(品質)の信頼性」

特定非営利活動法人 水・環境分析技術支援ネットワーク 安藤 正典 先生

種々の媒体に存在する化学物質の分析は、高度な技術に裏打ちされた測定値として示されるが、得られる結果は、種々のバラつきを含んでいる。このバラつきを第三者的に評価するシステムが精度管理であり、このシステムを有効に活用することで精度を向上させることができる。最近、この精度管理調査に首をかしげるような事実が多く見られ、良い結果を残す作業と化してしまっている。清浄な水道水質を維持するため、精度管理の有効活用と信頼性の確保を考えてみる。

◆ 申し込み方法

1. WE-Net 事務局へメールをお送りください。件名に「講演会参加予約(11/2川崎)」と記載して、氏名、所属機関名、連絡先(住所、電話&Fax、メールアドレス)、参加希望者(参加希望人数)、参加者の所属先をご記入の上、お送りください。
2. お申込み受付後、ご連絡頂きましたメールアドレスへ受講受付連絡と参加費の振り込み方法についてご連絡致します。

連絡先:水・環境分析技術支援ネットワーク(WE-Net) 事務局

TEL:04-2934-2194 FAX:04-2934-2746

メールアドレス：info@we-net.net HP：<http://www.we-net.net>